ニュースリリース

2025 年 11 月 26 日
レイズネクスト株式会社
（証券コード：6379）

周南市陸上競技場のネーミングライツパートナーに決定
愛称は「レイズネクスト周南総合競技場」

レイズネクスト株式会社は、2026 年春にリニューアルオープンの「周南市陸上競技場」において、施設の愛称命名権を持つネーミングライツパートナー企業に決定しました。2025 年 11 月 19 日には周南市役所にて契約締結式が行われ、藤井律子周南市長、当社取締役副社長 中宅間大作が出席し、契約の締結および愛称「レイズネクスト周南総合競技場」の発表を行いました。



中央）藤井律子周南市長、左）当社取締役副社長 中宅間大作、右）執行役員徳山事業所長 黒木亮志

背景 レイズネクスト株式会社は、1950 年代後半より周南市に徳山事業所を開設し、周南コンビナートをはじめとする山口県以南の主要工業地帯において、プラント建設やメンテナンス工事に従事してきました。当社には地元出身の従業員や協力会社様も多く、地域社会との深い結びつきがあります。こうした背景から、地域における社会貢献の一環として、今回ネーミングライツ権の取得に応募いたしました。
本競技場の利便性向上を通じて、周南市の皆さまのスポーツ振興や健康づくりの一助となることを願っています。

愛称への思い 本施設は陸上競技をはじめ、さまざまな競技が実施できる競技場にリニューアルされると伺っています。この度決定した愛称に含まれる当社社名には、RAIZ に「高める」「上昇する」「根ざす」、NEXT に「次のステージへ」といった意味があります。「レイズネクスト周南総合競技場」が愛される施設として地域に根ざし、より発展されるように、との思いを込めています。

概要　周南市ウェブサイト ネーミングライツパートナー決定（陸上競技場）　- 山口県周南市

●対象施設　　周南市陸上競技場

●愛称　「レイズネクスト周南総合競技場」

●使用期間　2026 年 4 月 1 日～2031 年 3 月 31 日（５年間）

●ネーミングライツ料　年額８００万円（税抜）

■会社概要

レイズネクスト株式会社

事業内容：石油、石油化学、ガス、一般化学、非鉄金属、金属加工、電子材料、資源リサイクル、電力、原子力、再生可能エネルギー、分散型エネルギー、製鉄、石炭、造水、飼料、生化学、食品、医薬品、医療品、医療、情報・通信、運輸・輸送、流通、備蓄、空気調整・給排水、公害防止、災害防止、環境保全等の機器、装置、設備、施設、資機材、学術研究、システムおよびプロセスに関する下記の事業

1. 総合的エンジニアリング業務およびコンサルティング業務
2. 装置、機器の製造、調達、修理および賃貸
3. 装置、機器の設置、土木建築、電気計装、配管等の工事の設計、監理および施工
4. 設備、装置の保全業務
5. 研究、開発、技術支援および受託

設立　　：1938 年 7 月

代表者　：代表取締役社長　毛利　照彦

資本金　：2,754 百万円

従業員数：1,691 名（2025 年 3 月 31 日現在）

みなとみらい本社：神奈川県横浜市中区桜木町 1-1-8 日石横浜ビル

磯子本社：神奈川県横浜市磯子区新磯子町 27-5

事業所　：北日本、鹿島、千葉、川崎、横浜、新潟、名古屋、大阪、和歌山、水島、岩国、徳山

工場　　：磯子、千葉

HP　　：https://www.raiznext.co.jp/

本件に関する問い合わせ：経営企画部 広報・IR グループ　代表電話：080-2686-6422